

『健康サポート薬局』始動 地域医療に貢献する薬局へ



1号店

アイセイ薬局本町店（茨城県水戸市）

立地：水戸駅下車本町2丁目停留所から徒歩5分以内／月間処方せん枚数：約1,400枚／患者層：定期の患者さまの平均年齢は、70歳～80歳。

[1998年開局]

2号店



アイセイ薬局国母店（山梨県甲府市）

立地：国母駅より徒歩7分／月間処方せん枚数：約1,200～1,300枚／患者層：若い方から高齢者まで幅広い年代構成。

[2011年開局]

**アイセイ薬局『健康サポート薬局』が誕生。1号店は12月22日、茨城県水戸市 本町店
2号店は2月3日、山梨県甲府市 国母店の届出が受理されました。**

近 年、高齢化が著しく進行するなか、厚生労働省は高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築を推進しています。2015年には『患者のための薬局ビジョン～「門前」から「かかりつけ」、そして「地域」へ～』を公表しました。このなかで薬局は、単に調剤や医薬品供給だけでなく、服薬情報の一元的管理など患者さまと密接に関わり、いつでも気軽に薬や健康のことについて相談できる「かかりつけ薬剤師・薬局」となることが求められています。そして2016年、「かかりつけ薬剤師・薬局」の基本的な機能を備えていながら、地域住民による主体的な健康維持・増進を積極的に支援し、一定の基準を満たした薬局を「健康サポート薬局」として公表

する動きが始まりました。アイセイ薬局では「健康サポート薬局」についても、“地域密着”にこだわってきた従来の基本路線に沿った患者さまへの対応の一つとして、強力に取り組みを推進してまいります。「かかりつけ薬局」から「健康サポート薬局」への取り組みは、今後、地域に貢献する薬局として生き残っていくための必須条件でもあります。

アイセイ薬局各店舗は、地域社会の変化、ニーズを敏感にとらえ、患者さまに信頼され選ばれる“かかりつけ薬局”となり、健康をサポートできる薬局になるべく取り組みを強化しています。今回は健康サポート薬局1号店となった本町店をはじめとした、各地域の取り組み事例をご紹介します。

今、薬局に求められる、地域住民の健康を支える『健康サポート機能』

アイセイ薬局本町店 松井店長にインタビュー



本町店店長 松井祐人
30歳(北里大学薬学部 2013年卒業)

店舗を運営する上で
大切にしていること
来局される患者さまはもちろん、
働いているスタッフにとっても
居心地の良い薬局にしていくこと

Q1. アイセイ薬局の健康サポート薬局1号店になりました。今、どのようなお気持ちですか？

まさか1店舗目になれるとは思っていませんでした。本町店は、私が異動してきた2年前は、地域活動はおろか、在宅医療も多職種との関わりもほとんどない店舗でした。しかし1年半ほど前に、初めて在宅医療に携わることになった時、「何が必要なのだろう?どう介入していこう?」と店舗スタッフ全員で四苦八苦しながら取り組んでいったことを覚えています。店舗スタッフ・マネージャーと協力し合いながら、地域連携した活動も積極的に行なうようになりました。からは、地域と連携した取り組みに参加・協力することが更に増えています。

本町店の地域包括ケアへの具体的な取り組み

1. 薬と介護のお話会

月に1回、水戸市老人福祉センター柳堤荘という施設で、地域住民を対象に地域包括センタースタッフ・居宅介護支援事業所のケアマネージャーと連携したイベントを開催しています。薬や介護についての相談から、皮膚疾患に伴うスキンケアの重要性の話など、季節に合わせてテーマを選んでいます。

2. 認知症カフェへの参加

水戸市東部高齢者支援センター主催の認知症カフェに不定期ですが参加しています。「認知症になってしまって地域で過ごしていくために」をテーマに、薬剤師の知見を生かし、地域住民や介護者の方々からの様々な相談を受けております。

3. 健康増進イベント

水戸市東部高齢者支援センター主催の高齢者向け「足腰&認知症チェックセミナー」に参画させていただきました。イベントでは、100名近く参加頂き、血圧・骨密度・肺機能・認知症・ロコモ度などの健康チェックや脳の活性化に効果的な体操、薬剤師による健康アドバイスを行いました。

4. 子育てママへ向けた勉強会

水戸市子育て支援センターの依頼で、定期的に子育てサポートに関する意見交換を実施。子育てママを対象とした勉強会も2017年4月頃に予定しています。

Q2. 今後の目標を教えていただけますか？

健康相談、予防医療の啓発やそれにあわせたOTCの利用促進を十二分に行える薬局というのは、私が数年前薬剤師となった頃「将来的にはこういう薬局にしていくべきなのだろう」と想像していた姿でした。ただ、「健康サポート薬局」の認定は受けましたが、求められている充分な機能を発揮しているとは言えません。今後、日常の健康相談はもちろん、在宅医療など特別な対応が必要な相談を受けるようになった時も、スタッフ全員で考え、より良い対応を作りあげていける店になるよう、一步一步あゆんでいきたいと思っております。

もっと気軽に相談できる薬局に。

アイセイ薬局「健康サポート薬局企画推進部」に聞きました！

Aイセイ薬局グループは地域住民の健康をサポートする「かかりつけ薬局」として、これまでも服薬による健康相談を中心に行ってまいりました。その機能を今まで以上に果たすべく、より疾患に対する専門性を高め、適切な相談や、病気にならないための啓発活動、相談対応を積極的に行っていきたいと考えています。また、地域連携についてですが、以前こんなことがありました。ご高齢の認知症患者さまの近所にお住まいの方が、「一人住まいなうえ、最近まったく外出しないようで…心配なんですよ。」と患者さまと一緒に来局されました。患者さまのお子様の連絡先もわからず、担当のケアマネージャーも分からぬ状況でしたので、私たちの薬局ですぐに地域包括支援センターに情報連携し、訪問してみることになりました。このような「地域全体での見守り」や「お互い様」の感覚を大切にしながら、地域の皆さま、各専門機関との連携を深めていきたいと思っています。「健康に関することは、まずはあの薬局に聞いてみよう」と思われるような存在になりたいと思います。

当社は、いわゆる病院門前薬局の割合が少なく、地域密着型の薬局が多いのが特徴です。ほぼ全店が「健康サポート薬局」としての機能を果たせる立場ですので、できるだけ多くの薬局で取得できればと考えています。人員の配置などまだ課題はありますが、本質はその機能やサービスの提供ですので、

目的をしっかりと果たせるよう推進していきたいと思います。また、現在テーマとされている“健康寿命の延伸”についても、チェーン薬局だからこそ出来るような取り組みをしていけたらと考えています。そのためには、もっと気軽に相談いただけるような体制づくりと、提供できる内容を充実させてゆくことが必要です。全力でその課題に取り組んでいきたいと思っております。

『健康サポート薬局』2号店 アイセイ薬局 国母店

山梨県甲府市で多職種と連携し、在宅医療に積極的取り組んでいます。



週2回定期訪問している介護老人福祉施設コスモの皆さんと

【写真】(上段) 介護支援専門員 保坂さん
(下段 左から) 看護師 斎藤さん、アイセイ薬局国母店 望月店長、管理栄養士 守屋さん

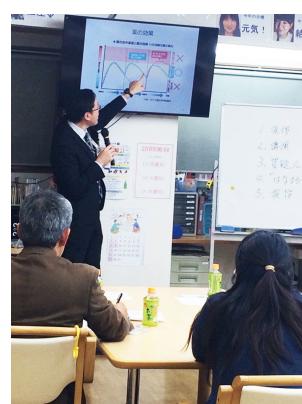
薬局が医療と介護の橋渡しとなる

介護関係者向けの「お薬勉強会」を開催

1月19日、東京都北区にあるアイセイ薬局グループの介護施設「はなまるデイサービス志茂」で、介護関係者向けの「お薬勉強会」が開催されました。勉強会は、はなまるデイサービス志茂の施設職員の他、地域の介護施設のケアマネージャー16名など総勢30名が参加しました。高齢者の在宅医療・介護に携わる在宅療養支援診療所や居宅介護支援事業者が抱える悩みのひとつが、薬や薬局についての情報が不足していることです。多職種連携に向けて薬や薬局についての理解を深めていたただくことを目的に、当社薬剤師が講師となり、「かかりつけ薬剤師について」「ジェネリックを知ろう!」などのテーマでお話をしました。アイセイ薬局は今後も、このような取り組みを通じて多職種と連携し合いながら、医療と介護の「壁」を取り除き、橋渡しとなるよう、地域医療への参画に取り組んでまいります。

《参加者からの感想》

- 「かかりつけ薬剤師」が、24時間対応を行っていることを初めて知りました。薬のことや病院に行くべき悩んでいる時、安心出来ると思います。また、ジェネリック医薬品が国の審査を受け、安全が確保されていることがよく分かりました。今後、ジェネリックを利用の方におすすめしていきたいと思います。とても分かりやすい講演で、大変勉強になりました。
- 何かお薬のことで心配なことがでてきた時に、相談できる薬局があるのとのではやはり違うと思いました。今後、「かかりつけ薬剤師・薬局」が重要視されるのを実感しました。
- 今後、在宅生活をしていく中で、相談できる薬剤師がいると安心できると思います。今まで相談したことがなかったので、これからどんどん相談していこうと思いました。



調剤薬局、介護施設の新規オープン

2016年12月から2017年1月にかけて、調剤薬局2店舗と介護施設（グループホーム）1施設がオープンし、アイセイ薬局グループが運営する調剤薬局は316店舗、介護施設は26施設（2016年1月末時点）となりました。

オープン日	店舗名・施設名	所在地
12月1日	はなまるホーム四街道	千葉県四街道市鹿渡593
12月2日	アイセイ薬局 三ノ輪店	東京都台東区竜泉2丁目19番18号中川ビル1F
1月10日	アイセイ薬局 千川店	東京都豊島区要町3丁目39番5号アジリア千川駅前2F



はなまるホーム四街道

『認知症対応型共同生活介護』

対象：介護保険認定が「要支援2」～「要介護5」の方／居室数：18

認知症をお持ちの高齢者様に、少人数で我が家と同じように暮らして頂くグループホームです。

※ご利用料金は介護保険認定の区分によって異なります。詳しくは施設担当者までお問い合わせください。（はなまるホーム四街道 問い合わせ先 TEL：043-433-6670）

薬局が地域住民の健康拠点に。

千川店オープンに伴い『健康チェック＆相談会』を実施しました！



1月10日(火)、東京メトロ千川駅前に医療モール型店舗 アイセイ薬局千川店がオープンしました。オープンに伴い、1月7日(土)・8日(日)『健康チェック＆相談会』が開催されました。薬剤師によるお薬相談や管理栄養士による食生活アドバイスなどの健康相談、血圧・血流測定、ロコモ度など健康チェックで得られた結果をもとに、各専門家が健康増進・病状改善のためのアドバイスをしました。また、医療モール内 千川胃腸内科外科クリニックでは、最新の内視鏡を使用した検査が実施されました。7日・8日両日合わせて総勢440名が来場され、参加者からは「血管年齢を知り普段の食生活を見直したいと思った」などの感想もいただき、健康に対する意識を高める有意義なイベントとなりました。今後も当社は、地域の健康情報の拠点となることを目指して、地域の皆さまの健康維持に貢献できるよう、予防医療啓発に取り組んでまいります。



アイセイ薬局グループの施策に関するご質問や取材のご依頼は、下記ご連絡先にて承っております。

株式会社アイセイ薬局 コーポレート・コミュニケーション部

担当：霜（しも）

TEL：03-3240-0250 E-mail：koho@aisei.co.jp

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-2 丸の内三井ビルディング